

# イデックスオイルレポート ~For a week~

2021/10/8作成 (株)新出光

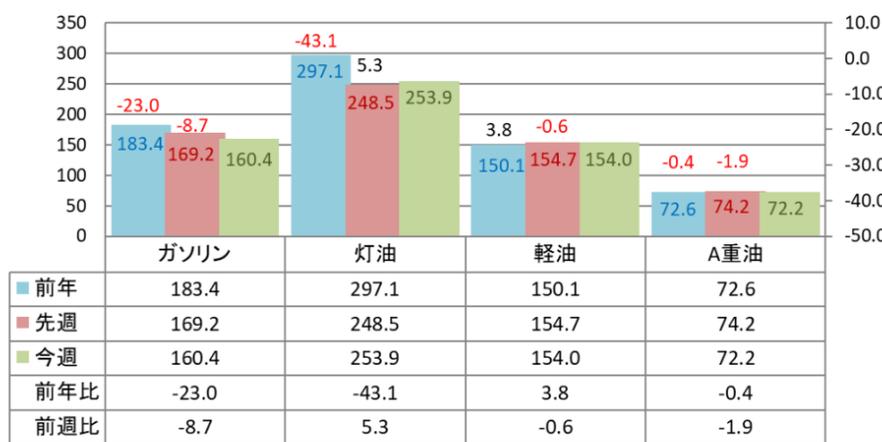
## 【概況】<OPEC会合結果により再度上昇>

- 1日、「OPECプラス」が週明け4日に開く会合の行方に注目が集まっており、OPECプラスは7月、生産量を毎月40万バレル増やし、12月に改めて方針を協議することで一致していましたが、世界的なエネルギー需要の拡大に対応するため、供給を増やすことを検討するとも報じられたこともあり、様子見のみみ合い相場となりました。
- 4日、「OPECプラス」はこの日テレビ会議で閣僚級会合を開き、毎月日量40万バレルずつ増産する従来の方針維持を決めました。世界的な景気回復に伴うエネルギー需要の伸びに対応するため、供給量の拡大を検討しているなどと報じられる中、当初の増産予定通りの結果となり供給不足の状況が続くことが相場を押し上げ、WTI原油で一時78.38ドルまで上昇しました。
- 5日、前日のOPECの会合結果を受け、引き続き上昇の流れが続き、一時79.48ドルをつけました。
- 6日、米エネルギー情報局(EIA)が発表した週間在庫統計圧迫材料となりました。原油在庫は前週比230万バレル増と、市場予想の40万バレル減に反して積み増しとなり、ガソリン在庫も330万バレル増(同予想30万バレル減)と大幅に増加しました。ディスティレート(留出油)は40万バレル減(同予想100万バレル減)でした。
- 7日、米エネルギー省のグランホルム長官は、ガソリン価格急騰の沈静化を図るため、米政権が戦略石油備蓄(SPR)の放出を検討していると述べました。ロシアのプーチン大統領は同日、天然ガス相場安定化に取り組むため、ウクライナを含む欧州諸国への供給を拡大するとの意向を示したことで、供給逼迫懸念が和らぎ、原油売りが活発化しました。

10月8日 17:00現在 WTI原油 79.42ドル 為替 1ドル 111.99円

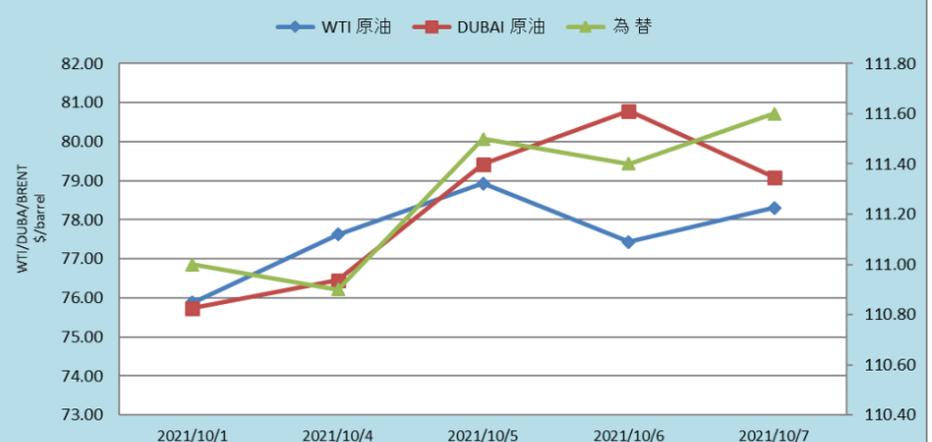
## 国内石油製品在庫 10月2日時点

単位万KL



## WTI・DUBAI / 為替 相関グラフ

単位 円



## 次回元売変動予測

10/14～ 元売変動予測

ガソリン	➡	+2.5～+3.0
灯油	➡	+2.5～+3.0
軽油	➡	+2.5～+3.0
A重油	➡	+2.5～+3.0
LSA	➡	+2.5～+3.0

## 【製品卸価格】<市況改善進まず>

《今週》今週の元売り仕切り改定は3社ともに「+2.0円」の値上げ改定でした。コスモの改定のズレもあり、2段階での値上げとなりましたが、おおよそ2.0円の改定分は値上げが進んでいます。ただ、特に灯油や軽油は、元の価格が安い水準であったために、2.0円価格が上昇していますが、市況が改善したことにはなっていないようです。

《10月9日以降》次回の元売り改定は、現状の原油コストで「+2.5～+3.0円」の値上げ改定予測です。OPECの会合で増産幅が拡大しましたが、世界的にも需要の回復が見られる中で、供給不足感があるために原油相場の上昇を引き起こしています。国内市況はおおよそ週決め玉が市況を牽引しています。次回も大幅な値上げが予測されますが、立て続けに値上げとなっており、値上げ前の仮需も以前に比べて盛り上がり欠けるところがあるようです。10月より宣言の解除に伴った人の移動で、店頭の出荷も期待される場所ですが、店頭価格の高さが懸念材料となっています。来週の改定後は月間リンク玉の販売が始まる可能性が高く、ENEOSの先行指標と市況の乖離が広がることを予測されそうです。

※現段階の原油コストによる予想です。

## 【次世代エネルギー】<下水汚泥から水素生成>

水素を下水汚泥から生成する取り組みが広がってきており、戸田建設はジャパンプルーエナジーと共同で下水汚泥を乾燥させ、熱を加えてガスを発生させ、そのガスから水素を生成します。また三菱化工機と豊田通商などは福岡市で下水汚泥を消化槽で発酵し、メタンガスを6割、CO<sub>2</sub>が4割の消化ガスを生成し、このメタンガスを原料に水素製造装置を使って水素を生成します。神戸環境ソリューションもこれと同様のやり方で水素生成をしています。下水道の水処理時に発生する下水汚泥は生物由来のバイオマス資源のため、生成時に排出する二酸化炭素は実質ゼロとみなせることを利用しています。国土交通省が資源活用を促しており、企業が地方自治体と共同で事業化するケースが少しずつ増えてきています。

[出典]

- ① [https://www.toda.co.jp/news/2021/20210303\\_002903.html](https://www.toda.co.jp/news/2021/20210303_002903.html)
- ② <https://toyokeizai.net/articles/amp/234610?display=b&event=read-body>